



2025 年 11 月 23 日

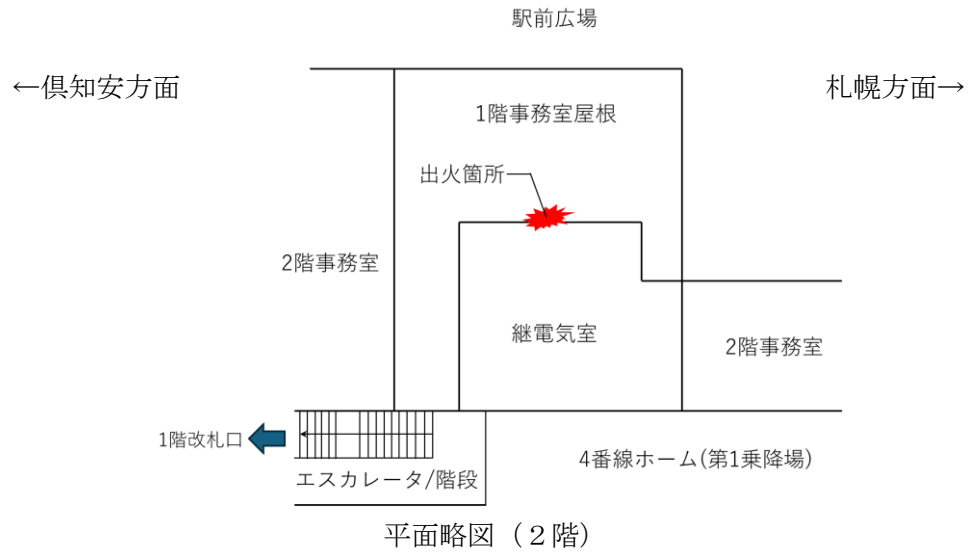
函館線 小樽駅 継電気室付近での小火について

本日（11 月 23 日）9 時 10 分頃、小樽駅 2 階にある継電気室付近の壁を一部焼損する小火が発生し、消防・警察へ通報、小樽駅を発着する列車の運転を見合わせました。10 時 23 分に消防による消火が完了し、その後、設備に異常のないことが確認されたことから、12 時 46 分に列車の運転を再開しました。

この小火によるけが人はいません。現在、詳細について調査を進めております。
ご利用のお客様や関係の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

1. 発生日時 2025 年 11 月 23 日（日） 9 時 10 分頃
2. 発生場所 函館線 小樽駅 2 階 継電気室付近
※継電気室とは、列車を運行するための信号設備等を制御する機器を格納している部屋です。
3. 概 況 当日、8 時 30 分頃から小樽駅において屋根の防水工事を施工していました。2 階にある継電気室外壁付近で、1 階の事務室の屋根部分の防水処理を施す準備作業として、コンクリート部の水分を乾燥させるためにガスバーナーを使用していたところ、火が壁の内部に伝わり（推定）、壁の一部が焼損しました。
4. 付 記 ・火災報知器が鳴動したことから、駅社員により消防への通報を行うとともに、お客様など駅にいらした方に、駅舎外へ避難していただきました。
・焼損したのは壁内部の木製の下地材、断熱材及び内部の壁（ベニヤ板）の一部であり、焼損の規模は幅約 0.8m、高さ約 1 m の範囲です。
・当日の作業は、屋根防水の下地となるコンクリートに付着した水分を取り除いた後、ゴムシート防水材を張り付ける予定でした。
・継電器室内の機器を含め、当該焼損箇所以外に被害は発生しておらず、駅は通常通りご利用いただけます。
5. 影響人員 運休 44 本 約 13,000 名のお客様にご迷惑をおかけしました。

6. 略図及び写真



焼損箇所(消火後)写真

7. 原因・再発防止策

原因は調査中であり、詳細について判明後、再発防止策を講じます。

8. 会社コメント

お客様や関係する皆様にご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫びするとともに、再発防止に向け取り組んでまいります。